

# 背景と目的

---

- 脳梗塞患者の予後は、急性期治療の進歩により徐々に改善している。
- 脳梗塞患者の経口摂取獲得率の年次推移を明らかにすることで、急性期治療やリハビリテーションの効果を間接的に明らかにすることができる可能性がある。
- 目的: 脳梗塞急性期患者の3ヵ月後の経口摂取獲得頻度の年次推移を明らかにすること。